

## 特殊詐欺の認知状況(令和2年9月末)

～9月は5件の被害を認知～

### 1 県内の特殊詐欺の認知状況 (令和2年9月末現在)

- 被害認知件数は24件 (前年同期比－1件)
- 被害額は約8,709万円 (前年同期比－約9,159万円)

### 2 令和2年9月中の認知状況

- 被害認知件数は5件 (前年同月比±0件)
- 被害額は約1,166万円 (前年同月比＋約549万円)
- 手口は

- オレオレ詐欺 1件
- 預貯金詐欺(未遂) 1件
- 架空料金請求詐欺 2件
- 融資保証金詐欺 1件



### 3 県内で発生した特殊詐欺被害事例の紹介 (9月中)

もってこいネットワーク通信第47号で紹介したとおり、「全国防犯協会職員を装った男からのうその電話」で約500万円の被害が発生しました。

- 犯人は、被害者に対し、
- あなたは逮捕される
  - 逮捕されないためには500万円が必要
  - そのお金は必ず返ってくる

などと言っていますが、「逮捕される、お金は返ってくる」は詐欺のキーワードです！一度、犯人側に渡ったお金は二度と戻ってくることはありません！



**お金の話が出たら、落ち着いてまずは家族や警察に必ず相談しましょう！**

### 4 被害状況など

～被害者の年齢・性別構成～

年齢	令和2年9月末(人)		
	男性	女性	計
0～19	–	–	–
20～29	2	–	2
30～39	–	–	–
40～49	2	3	5
50～59	2	1	3
60～64	2	–	2
65～69	2	1	3
70～79	1	1	2
80～89	2	5	7
90～	–	–	–
合計	13	11	24
うち65歳以上の高齢者	5	7	12

～特殊詐欺全体の被害金交付形態～

交付形態	令和2年9月末 件数
振込型 (犯人が指定する口座に振り込ませる)	7
現金手交型 (犯人が直接現金を受け取る)	4
現金送付型 (郵便や宅配便などで現金を送らせる)	4
電子マネー型(コンビニで電子マネーを購入させる)	6
キャッシュカード手交型	2
収納代行利用型(コンビニ決済)	–
キャッシュカード窃取型	1
合計	24